

## 地域密着型サービス第三者評価調査員養成研修カリキュラム

1日目	講義・演習(1月21日)	内容
9:45～	オリエンテーション	
10:00 ～12:00 (講義100分 演習20分)	高齢者が地域で暮らし続けるための介護の理解	①地域での高齢者の暮らし ②認知症をもたらす病気 ③認知症の人の特徴とたどる経過 ④これからの高齢者および認知症の人の介護
13:00～ ～17:00 (講義180分 演習60分)	認知症対応型共同生活介護の基本的理解	1) 地域密着型サービスについて 2) 認知症対応型共同生活介護について ①歴史 ②特徴と役割 ③制度の理解(制度改正等について) ④現状と課題
2日目	講義・演習(1月22日)	内容
10:00 ～12:00 (講義90分 演習30分)	サービス評価の必要性と目的	①サービス評価の目的 ②サービス評価の位置付け ③サービスの質の確認 ④評価項目の構造理解
13:00 ～17:00 (講義200分 演習40分)	サービス評価の流れと手続き	①サービス評価の進め方 ②評価項目の内容と理解 ③訪問調査の具体的な手法(事業所との対話方法等)
3日目	実習(1月28日～2月18日のうち1日間)	内容
10:30～15:30 (訪問330分)	訪問調査実習	①実地訪問調査 ②調査報告書記入演習
4日目	講義・演習(2月22日)	内容
10:00 ～16:30 (講義150分 演習180分)	実習を踏まえた調査方法、項目の理解	①調査方法について ②評価項目の理解について ③報告書記入方法について
16:30～17:00 (30分)	研修のまとめ	研修修了後レポート作成

※休憩は適宜入れます。(昼食休憩は 12:00～13:00)

※研修 1 日目、2 日目、4 日目は「兵庫県中央労働センター 会議室 201」で行います。

※研修 3 日目については、1/28(月)～2/18(月)のうち主催者が指定する1日を実習とします。